

機能要件一覧表

別紙

No.	機能要件
【利用者向け機能】	
1	簡易検索と詳細検索ができること。
2	詳細検索では、コンテンツの種類、読み上げ可否、対応デバイス等による絞り込みができること。
3	検索語を入力しなくても検索ができること。
4	商用コンテンツ(国内出版物)の書誌情報には分類(NDC)が含まれていること。
5	商用コンテンツ(国内出版物)の書誌情報にカナ読みが含まれており、カナ検索が行えること。
6	カタカナとひらがなの正規化処理が行われており、どちらで検索しても検索結果は同じであること。
7	漢字の「国」と「國」等の新字・旧字の正規化処理が行われており、どちらの文字で検索してもヒットできること。業務検索も同様に検索できること。
8	ジャンル(分類等)による絞り込みができること。
9	利用者用ID・パスワードでログインすることで、貸出・閲覧・返却・予約ができること。
10	ライセンスフリーの独自資料はログイン不要で閲覧できること。
11	「借りる」ボタンを押すことにより、貸出手続きが完了すること。
12	貸出手続き終了後、ワンクリックで電子書籍を閲覧できること。
13	貸出期間終了後、自動的に返却されること。
14	貸出中の電子書籍については予約ができること。
15	用意できた電子書籍は一定期間「取り置き」状態が保持できること。
16	貸出の延長ができること。
17	利用者向けの詳細な日本語のオンラインマニュアルがあること。(困った時の対処法含む)スマートフォンでも見やすいようにPDF添付ではなく、レスポンス対応していること。
18	ウェブページの表示言語切替え等、日本語を母語としない利用者にも配慮した多言語対応サービスが提供できること。
19	図書館からのお知らせを確認できること。お知らせ情報は表示順の変更や削除ができること。
20	新着案内を閲覧できること。
21	貸出ランキングを閲覧できること。
22	特集を閲覧できること。
23	試し読みができること。(注1)
24	マイページ機能があり、貸出一覧、予約一覧を確認することができて、返却、貸出延長、予約取り消し、パスワード変更が行えること。
25	トップページの各種バナーから別サイトに移動できること。
26	児童書読み放題コンテンツの専用ページを提供できること。専用ページでは児童書読み放題コンテンツがテーマ別、タイトル五十音別に検索できること。
27	ウェブページの表示言語を、利用者の任意に基づき変更できること。

No.	機能要件
【ビューワー機能(国内出版物向けビューワー)】	
28	書誌情報を確認できること。
29	目次を表示でき、そこから当該章、あるいは指定したページに移動できること。(注1)
30	しおりを複数指定でき、しおりを設定したページに移動できること。(注1)
31	ハイライト及びメモを複数セットできること。また、ハイライトをセットしたページにジャンプできること。(注1)
32	しおりとハイライトは書籍を返却するまで状態を保持できること。返却されると状態がクリアされること。
33	EPUBリフローコンテンツ(用語注1)は自動ページ送りができること。また、送り時間を設定できること。
34	EPUBリフローコンテンツは色反転表示ができること。(注1)
35	EPUBリフローコンテンツは文字の大きさを変更できること。(注1)
36	EPUBリフローコンテンツは縦書き・横書き表示の切り替えが行えること。(注1)
37	EPUBリフローコンテンツはパソコン(Windows、Mac)、スマートフォン・タブレット(iOS、Android)で本文の音声読み上げが行えること。 (注1) また、読み上げ機能は電子図書館利用登録者なら誰でも利用可能であること。
38	EPUBリフローコンテンツは読み上げのスピードが変更できること。また、声の種類(男声・女声)が変えられること。(注1)
39	EPUBリフローコンテンツは本文検索が行えること。(注1)
40	フィックス型コンテンツ(用語注2)は横スクロール・縦スクロールの切り替えができること。
41	フィックス型コンテンツは誌面全体の拡大表示が行えること。
42	拡大表示のままページ送りができること。
43	書籍中の任意のページに移動できること。
44	書籍を閉じて、再度読む場合は閉じたページが開かれること。(注1)
【視覚障がい者向け利用支援機能】	
45	視覚障害者がスクリーンリーダーを用いて、自力で電子図書館サービスにログインし、検索、貸出、閲覧、返却等が簡易に行えるサイトを提供すること。(マウスレスでの簡易操作が可能であること)
46	視覚障害者向けサイトからビューワーを起動するとtabキー操作で移動できる各種操作ボタンが表示されること。その操作ボタンによりマウスレスで各種操作が行えること。また、各種ボタンにはショートカットキーが割り当てられていること。
47	音声読み上げ機能に対応しているコンテンツのみを対象とした検索が行えること。
48	視覚障害者向けサイトは、通常版サイトと同一のID・パスワードを使用できること。また健常者と区別なく同一のタイトルが利用できること。

No.	機能要件
【管理機能】	
(1)各種登録・変更・削除に関する機能	
49	管理画面はすべて日本語であること。
50	利用者登録機能があること。
51	利用者権限の設定が行えること。
52	閲覧制限された資料を読むことができるIDを登録できること。
53	CSVやエクセルなどによる利用者一括登録ができること。
54	利用者情報の変更、削除が随時行えること。
55	図書館側で任意のID・パスワードが登録できること。
56	利用者グループを追加でき、グループごとに貸出・予約数、貸出日数などを設定できること。
57	利用者の貸出状況、予約状況が確認できること。
58	図書館側で独自資料を登録できること。ファイルフォーマットは、EPUB3(注2)、PDF、MP4、MP3等多様なフォーマットに対応していること。
59	独自資料のストレージを10GB以上提供すること。また、容量の追加ができること。
60	独自資料の一括登録が行えること。
61	独自資料の変更、削除が行えること。
62	図書館からのお知らせの登録、変更、削除が行えること。お知らせはトップページに複数表示できること。最新のお知らせには最新であることが分かるマーク等が表記されていること。
63	トップページのレイアウトが変更できること。
64	トップページの色が変更できること。
65	コンテンツ表示形式を変更できること。
66	トップページのロゴ画像を登録、変更できること。
67	新着案内の表示順の変更、削除が行えること。
68	特集の登録、変更、削除が行えること。
69	ジャンルの登録、変更、削除が行えること。
70	トップページに表示するバナーを複数登録できること。
(2)統計に関する機能	
71	利用状況を分析するのに必要な各種統計を集計することができ、CSVファイル出力ができること。
72	貸出統計と閲覧統計ができること。(閲覧統計は貸出回数に関わらず資料が閲覧された回数)
73	利用者情報に生誕年・性別を登録することにより、年代別・男女別統計ができること。
74	日本十進分類による分類別統計ができること。
75	実利用者統計ができること。

No.	機能要件
(3)その他管理機能	
76	詳細な管理者向け日本語マニュアルを用意すること。
(4)コンテンツ提供	
77	図書館向けとして出版者から許諾済の電子書籍が提供できること。提供点数は、和書10万点以上、洋書150万点以上とする。
78	買い切り型、期間限定型・貸出回数制限型等様々なライセンス形態のコンテンツを提供できること。
79	リフロー型、フィックス型のコンテンツが提供できること。
80	【和書】オーディオブックが提供できること。
81	【和書】動く絵本(読み聞かせ音声付き)が提供できること。
82	【和書】音声CDが付録になっている書籍を音声をダウンロードすることなく、CDをオーディオブック化したフィックス・リフローコンテンツを提供できること。
83	洋書を提供できること。(洋書は洋書用ビューワを使用することとする)
84	洋書は音声ナレーション付きコンテンツ(ReadAlong)を提供できること。
85	電子雑誌閲覧サービスが提供できること。(和雑誌は180タイトル以上とする)

注1:コンテンツタイプ、出版社の許諾、コンテンツ作成状態により対応不可なコンテンツがあることは可